



二中だより

明 強 正

創立70周年記念 No.14

平成 30 年 11 月 12 日 (月)

発行 八戸市立第二中学校

電話 22-2297

創立70周年を祝って 記念式典が挙行される

11月9日(金)、本校創立70周年記念式典が行われました。本校の卒業生でもある小林眞市長や歴代の校長先生、歴代PTA会長さんを始め、多くの御来賓の参列をいただいて、盛大な記念式典となりました。また式典後にアトラクションが行われ、スライドによる70年の振り返りに続き、吹奏楽部の伴奏による「新八戸市民の歌『新しい風』」を全校生徒がはつらつと歌い上げました。お陰様で、多くの参列者からお褒めのことばをいただきました。二中にとって、未来につながる大きな節目の一日になりました。

二中のためにとの関係者の強い思いから、約1年前に記念事業協賛会が立ち上がり、協賛金によって校庭の照明設備が設置されました。既に夕暮れの部活動に活用されています。また、災害により停電が発生した場合でも、発電機で点灯できるようにしています。防災拠点としての機能を高めることができたと思っています。協賛事業は、今後校内の放送設備の更新と吹奏楽部のティンパニーの購入を予定しています。また、来賓や全生徒に配付した創立70周年記念誌「たづむら」は、同窓会の寄付のおかげで発行できました。二中の歴史を刻んだ貴重な資料になりました。このように、70周年は多くの御厚意に支えられて各記念事業が展開されました。感謝の思いでいっぱいです。

周年事業に限らず、二中はこれまで地域の皆様や保護者の方々、そして同窓生の皆様に様々な場面で支えられ、今日に至っています。多くの方々の支えがあって今があることに、その二中の70周年に立ち会えたことに感謝し、輝かしい歴史と伝統をさらに高めるよう全校一丸となって頑張っていきたいものです。

30年続いた奉仕活動に感謝状

式典に引き続き行われた祝賀会で、生徒会が毎年行っている三社大祭期間中のゴミ拾い活動に対して、八戸三社大祭運営委員会から感謝状をいただきました。30年間という時間の長さを考えると、この感謝状はその間に参加した多くの生徒たちに贈られたものともいえます。また、授与していただいた八戸コンベンション協会の塚原隆市会長も二中の卒業生でした。伝統となっている本校の奉仕活動が地域からも認められていることに誇りをもち、これからも長く継続できればと願っています。

学校評価アンケート実施に向けて

保護者の皆様を対象に、学校評価アンケートを行います。このアンケートは生徒や職員の結果と比較したり分析したりして、今年度の学校目標がどの程度達成されたかを調べるものです。さらには、地域学校連携協議会に報告し御意見をいただきます。そして、来年度の教育活動計画策定に生かしていきます。アンケートに答えていただく場合の参考となる今年度の学校目標と具体的な取組内容を改めてお示しします。判断に困る項目もあると思いますが、生徒から様子を聞くなどして御協力くださるようお願いいたします。

今年度の学校目標

「たくましい生徒の育成 ～得意を伸ばし苦手を克服～」

重点施策 ①授業のユニバーサルデザインによる授業改善

だれもがわかる、だれもが参加できる授業づくりを進めます。

②壁を乗り越える経験を実感させる指導と適切な個別指導

人権尊重の精神を基本とし、負荷のかかる指導を推進します。

支援を必要とする生徒の理解と個別の支援方法の工夫を推進します。

③家庭・地域から理解を得るための情報発信と個別面談の推進

各種通信、各集会、面談等を活用し、学校理解の推進を図ります。

- 「得意を伸ばし苦手を克服」とは？ 得意な教科、大好きな部活動、趣味や習い事など、好きなこと得意なこと興味があることはだれにでもあります。そのような好きなことや得意なことをどんどん伸ばしてほしいのです。必ず自信となって苦手克服のエネルギーになるはずです。苦手克服だけでなく、得意の伸長と合わせて自分を鍛えることこそ、「たくましい中学生」への近道と考えています。
- 「授業のユニバーサルデザイン」とは？ 授業で次の6項目を実践する取組です。①見やすい板書、構造化された板書、②個別指導のための意図的な机間指導、③ねらいや授業の見通しの明確化、④目で見て分かる手がかりの活用、⑤話し方、言葉の使い方に配慮、⑥肯定的な評価。特に①③④は重点実践項目です。

今年度の具体的取組内容

- 授業では、1時間の流れの明確化、ねらいの明確化、視覚的な教材教具の準備等に取り組みました。
- 生活面では、教育相談、個別の支援、円滑な人間関係作り等に取り組みました。また、1、2年生は年に2回、3年生は3回、二者面談や三者面談を行いました。
- 行事では、3年生のリーダーシップのもと体育祭、合唱祭、文化祭が大成功でした。また、1年生は農業体験、2年生はグッジョブ、3年生はパパママ体験を行い、貴重な経験を積みました。
- 部活動では、それぞれの目標に向かって日々の活動で心身の鍛錬を図りました。壮行式にも見られるように、部活動に向かう姿勢や支え合い精神は年々高まっています。
- 学校だよりや保護者集会等を活用して学校の様子発信に努めました。